

北九州切手のつどい2018 (1)

谷之口 勇

今年の北九州切手のつどいは2月11日に、例年どおり「AIM(アジア太平洋インポートマート)ビル」で開催されました。

この切手のつどいでは、昨年引き続き記念講演を任せられ、今回は「旅と郵趣」という題材で話す事にしました。



北九州中央郵便局副部長さんの挨拶

私が準備した機材の確認ミスが原因で、準備したスライドがプロジェクターで投影されないというハプニングが起きてしまいました(貸し出した方には申し訳なく感じております)。持参していた10インチのタブレットでスライドを表示させて、会場内の通路を往復しながらの講演となりました。

講演内容に関しては、会報の「おまけ」として添付の資料(注)をご覧頂ければ幸いです。次ページ以降に、展示作品のうち、添付の資料で紹介していない物を2リーフ紹介致します。

注:(会報係より)

支部会員の方々には、会報と同封してお送りしました。JPS九州・沖縄地本のHPからもダウンロードできます(<http://yushu.jpn.org/?p=25852>)。



タブレットを見せながらの記念講演



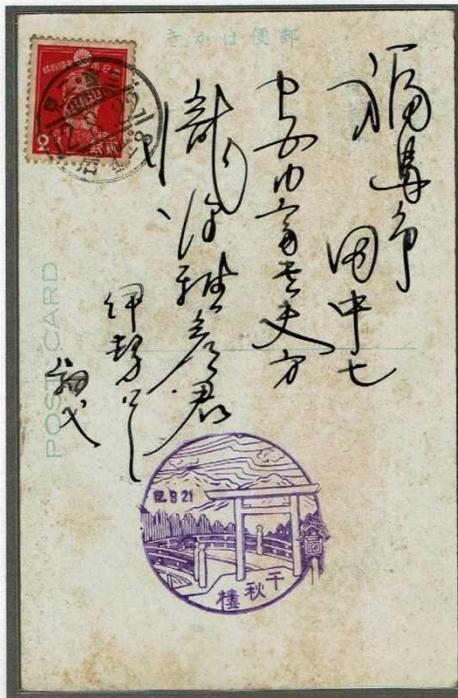
1フレームの作品を2つ出品しました

キーワード：第1次昭和切手、乃木希典、記念スタンプ、三重県、伊勢神宮

第1次昭和切手 2銭 乃木希典 S12(1937).5.10発行

発行年使用例。

私製はがきに貼った物で、旅先から差し出されたと思われる。



三重・二見/12.8.22

当時営業していた旅館、千秋楼の記念スタンプを押印。



はがき通信面 (70%縮小)

4

2018/02/05

TANINOKUCHI Isamu

記念スタンプを押印したはがきを意外と見かける事があります。このはがきはヤフオーク！で入手したのですが、出品者が以前から面識のある方だったので取引の際にお互い驚いたという顛末がありました。

余談ですが、今回の講演後に切手商ブースで古いはがきの山から記念スタンプを押された郵便物を探そうと思ったら、なぜか一番切手を大量に購入してしまっていました…。 (つづく)